

英語を楽しく

☆日本語的英語で満足しないで

「この本を読むと僕は夢の国へ連れて行かれるみたいに思う。」は英語で、

① I feel (that) this book takes me to the dream country.

「私は、この子猫ちゃんといるととっても幸せよ。」は、

② This kitten makes me very happy.

2文とも this book / this cat で始まり (I feel は除く) これらの文を I で始めると、

③ I feel that I am taken to the dream country if I read this book.

④ I am very happy because there is always my cat beside me.

のような英文になるでしょう。しかし、このような英文は日本語を英語に直訳したもので英語的な表現とは言えません。

また、②の英文を「この子猫が、私を大変うれしくさせる。」と日本語にしたらきつと変な言い方と思うのではありませんか。こんな場合は目的語 (me) を主語のようにして訳するのが自然な日本語でしょう。英語を日本語に、日本語を英語にすると、それぞれの国で使う自然な言葉にすることが大切です。

○ 次の英語に日本語訳をつけるとしたら。

1 The hot weather makes some people sleepy.

2 A heavy snow stopped us from playing baseball.

3 A few minutes' walk brought me to the station.

4 The label says, "Fragil." 「割れ物」とラベルに書いている。



○ 日本語では下のようになります。(訳は1つとは限りません)

1 暑いと眠たくなる人がいる。(暑い天気だと眠たくなる人もいる。)

2 大雪で私たちは野球をすることができなかった。(僕達は大雪で野球ができなかった。)

3 数分歩くと、僕は駅に着いた。(僕は数分歩いて駅へ行った。)

4 ラベルには「割れ物」と書いてある。(「割れ物」とラベルに書いている。)

どの国の人にとっても外国語を学ぶときには、母国語の力を豊かにすることを忘れないといけないことと思います。